



受講者募集

# 令和環境イノベーション大学

## 第2回 ファシリテーションの基礎と活用

- ・近時の急激なデジタル化、市場や消費者需要の多様化、技術革新のスピード化、さらにはコロナ禍など、今日の経済社会や生活環境は今までの想定を超えた変化に直面しています。
- ・この大変革を乗り越える新たな発想やビジネスを興すには、今までと違う価値観や経験を持った人達との交流を増やし、これまでの縦社会から横に広がるネットワーク型組織へと変革（トランスフォーメーション）することが求められています。
- ・このネットワーク型組織では、様々な考えを持った人達が議論し、お互いの違いに気づき、これまでと異なる革新的なアイデアが生み出されることが期待されます。
- ・そこで役に立つスキルが「コミュニケーション能力とファシリテーション能力」です。
- ・今回の令和環境イノベーション大学では、自分の考えを正しく伝えるとともに、相手の考えを尊重するコミュニケーション能力と様々な意見を出せる雰囲気づくりや合意形成や相互理解をサポートしつつ、新たな発想や協働をまとめ、参加者や組織を活性化させるファシリテーション能力を学びます。皆さまの参加をお待ちしております。

日時	令和3年2月24日(水) 13:00~17:30	定員	20名 (最小開催12名)
対象	K-RIP 会員優先 (1社1名を原則とします)	会場	Zoomによるオンラインでの開催となります
参加条件	参加申し込みにあたって下記設備・環境が必須となります ①Zoomが使える ②一人1台のPCが使える(iPad、スマホは不可) ③Webカメラ、マイク機能が整備されている ④外乱(電話、他者の声掛け等)が入らない環境で受講できる(会議室等) ※通常のセミナー受講と違い、グループ演習もあるため、途中入室、退場はできません。		

### プログラム

	内容
13:15	【講義1】ファシリテーションとは ・変化と多様性の時代における対話・コミュニケーションの必要性
14:25	【演習(グループワーク)】対話の場づくりを体感 対話・コミュニケーションの場づくりを体感する ・DX(デジタルトランスフォーメーション)をテーマとした参加者同士の対話 (注)DXの定義 属する組織の課題をデジタル技術(AI・データ・認識技術等)とデジタル基盤(クラウド、通信等)を活用して解決し、組織を変革(トランスフォーメーション)すること
16:20	【講義2】対話・コミュニケーションの場づくりの実際 ・事例紹介

- ・ファシリテーションとは、会議等の場で、参加者同士のコミュニケーションを促進するため、参加者一人ひとりの考えや意見、アイデアなどを引き出しながら、議論を深める発言や参加を促したり、話の流れを整理したり、参加者の認識の一致を確認することを通じて、合意形成や相互理解をサポートすることによって、組織や参加者の活性化、協働を促進させるリーダーの持つ能力のひとつ

### 講師

九州大学大学院 統合新領域学府 客員准教授

特定非営利活動法人日本ファシリテーション協会 フェロー 加留部 貴行 氏

お申込方法 **事前申込締切 令和3年2月12日(金)**

**【WEBからのお申込】**

下記ページより必要事項をご入力の上、お申込ください。

<https://k-rip.gr.jp/event/inn02/>

**【FAXでのお申込】**

下記 FAX 申込書にご記入の上お送りください。

**【お問い合わせ先】**

九州環境エネルギー産業推進機構 (K-RIP)

TEL : 092-474-0042 / FAX : 092-985-0055 (担当 : 松下)

<https://k-rip.gr.jp/>

令和環境イノベーション大学 FAX申込書

FAX : 092-985-0055

会社名		会員	<input type="checkbox"/> K-RIP 会員 (K-RIP 会員のみチェック)
連絡先	TEL :	事業分野	
参加者	所属・役職	お名前	E-mail
			@
※リモート配信はZoomを使用する予定です。参加者には、事前確認の通信テスト等を行います。 お申込み多数の場合、参加人数を制限する場合があります。			
<b>個人情報の取り扱い等について</b> ご記入いただいた内容は、ご連絡に利用します。主催者から第三者に提供することはありません。 諸事情等によるプログラムの変更・中止等の場合もあります。			



## 加留部 貴行 (かるべ たかゆき)

1967年生まれ。福岡県出身。1990年、九州大学法学部卒業。同年、西部ガス(株)入社。人事(採用、人事、給与、処遇制度)、営業(空調営業)、新規事業部門(指定管理者制度)に従事。学生時代からまちづくり活動に携わり、入社後も活動を継続。2001年には西部ガスより福岡市へNPO・ボランティア支援推進専門員として2年半派遣。2007年からは九州大学へ出向し、大学改革プロジェクトを経て、ファシリテーション導入を通じた教育プログラム開発や学内外プロジェクトを担当。企業、大学、行政、NPO4つのセクターを経験している「ひとり産学官民連携」を活かした共働ファシリテーションを実践。2011年4月に独立。現在に至る。

### ■現職 (2020.09.01現在/主なもの)

- 加留部貴行事務所ANBAI 代表
- 株式会社トライログ 取締役
- 九州大学大学院 統合新領域学府 客員准教授
- 特定非営利活動法人日本ファシリテーション協会 フェロー
- 認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会 運営委員
  
- 総務省地域づくり人材の養成に関する調査研究会 委員
- 厚生労働省生活困窮者自立相談支援事業従事者養成研修事業研修企画委員会 委員
- 福岡県NPO・ボランティアと企業、行政との協働実践会議 委員
- 福岡市総合計画審議会 委員
- 福岡市研修企画アドバイザー
- 福津市住みよいまちづくり推進企画活動補助事業審査会 会長
- 糸島市市民提案型まちづくり事業審査委員会 委員長
- 大野城市やすらぎのまち市民協議会 会長
- 福島市総合計画市民参画アドバイザー
- 朝来市総合計画市民参画アドバイザー
- 早稲田大学マニフェスト研究所人材マネジメント部会 幹事
- 明治学院大学非常勤講師、東北公益文科大学非常勤講師、鹿児島大学非常勤講師、長崎県立大学非常勤講師、北九州市立大学非常勤講師
- ホワイトボード・ミーティング®認定講師

### ■著書：『チーム・ビルディングー人と人を「つなぐ」技法』(共著・日本経済新聞出版社)

『教育研修ファシリテーター』(共著・日本経済新聞出版社)

『ビジュアル・ミーティング』(共訳・朝日新聞出版社)

### ■連載：『月刊ガバナンス』「ファシリテーションdeコミュニケーション」(2015.04～)

### ■主な研修実績

- ・階層別研修(人事院、財務省、佐賀県、兵庫県、岐阜県、九州生産性本部など多数)
- ・ファシリテーション研修(佐賀県、熊本県、福岡市、北九州市、岡山経済研究所など多数)
- ・研修担当者研修(厚生労働省、市町村アカデミー、神奈川県市町村研修センターなど多数)
- ・教職員向け研修(福岡県教育センター、長崎県教育センター、広島県立教育センターなど)
- ・専門職向け研修(国立保健医療科学院、国土交通大学校、京都福祉サービス協会など多数)
- ・協働(共働)研修(山口県人づくり財団、岐阜県市町村研修センター、鹿児島市など多数)
- ・職場訪問型研修(佐賀県、熊本県、福岡市、北九州市、熊本市など)
- ・政策課題研修(津市、立川市)
- ・人材育成プログラム(大分県地域づくり交流塾、福知山市、菊池市など)
- ・オンライン型研修(熊本市、九州生産性本部など)